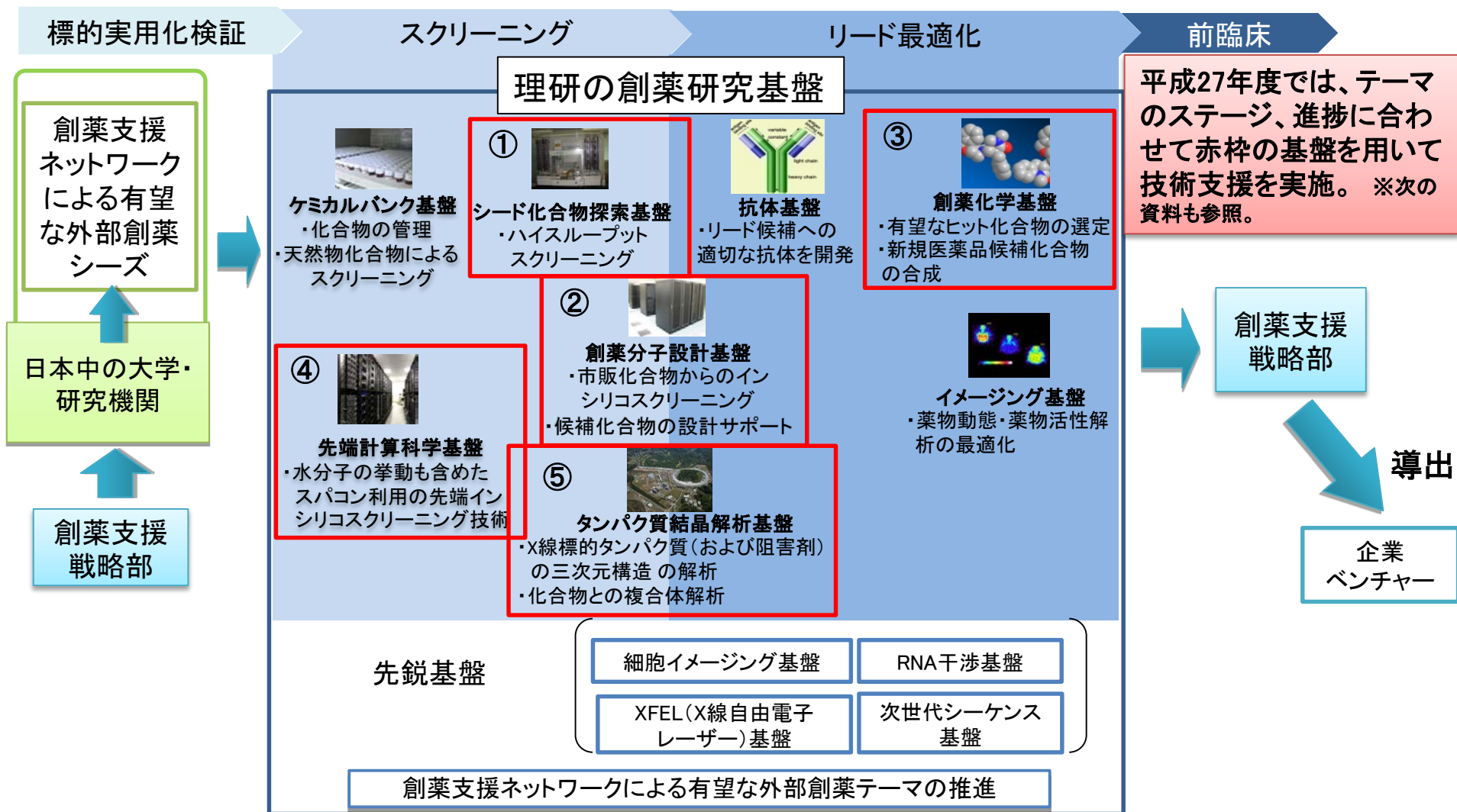


創薬支援ネットワークに係る 理化学研究所における支援活動状況

国立研究開発法人 理化学研究所
平成27年9月29日



※ケミカルバンク基盤、シード化合物探索基盤は、[環境資源科学研究センター](#)に設置。

※先端計算科学基盤は、[生命システム研究センター](#)に設置。

※抗体基盤は、[統合生命医科学研究センター](#)に設置。

※創薬分子設計基盤、タンパク質結晶解析基盤、創薬化学基盤、イメージング基盤は、[ライフサイエンス技術基盤研究センター](#)に設置。

樽林部長、湯元フェロー、石井センター長、後藤PDを中心とした創薬支援NW運営会議(研究会議)にて、理研が支援するテーマ、支援計画・方法などを決定し、それに従って支援を進めている。

-創薬支援ネットワークのテーマのうち理研による支援テーマ(13テーマ)-

採択年度	課題名	代表研究者/所属/役職	支援方法* (理研の基盤)	ステージ
平成25年度	先天性乏毛症治療薬の探索	青木 淳賢 東北大学大学院薬学研究科 教授	①	スクリーニング
平成25年度	神経再生促進作用を持つ脊髄損傷治療の探索	武内 恒成 愛知医科大学医学部 教授	①	標的実用化検証
平成25年度	がん細胞の酸化ストレス防御機構を標的とする新規抗がん剤の探索	中別府 雄作 九州大学 生体防御医学研究所 副所長, 主幹教授	①②③④⑤	スクリーニング
平成25年度	閉塞性動脈硬化治療を目的とした血管新生促進剤の探索	池田 宏二 神戸薬科大学 准教授	①	標的実用化検証
平成26年度	活性型Ras変異体に作用する新規抗がん剤の探索	片岡 徹 神戸大学大学院医学研究科 教授	②④	スクリーニング
平成26年度	筋変性疾患治療薬の探索	岩田 裕子 国立循環器病研究センター研究所 室長	①	スクリーニング
平成26年度	がん細胞DNA脱メチル化酵素を分子標的とするFirst-in-classのがん治療薬の探索	辻川 和文 大阪大学大学院薬学研究科 教授	①	スクリーニング
平成26年度	シスプラチン作用増強剤の探索	本田 一文 国立がん研究センター研究所 ユニット長	②③⑤	スクリーニング
平成26年度	小胞体ストレス応答を活用した抗癌剤・抗ウイルス剤の探索	森 和俊 京都大学大学院理学研究科 教授	①	標的実用化検証
平成26年度	新規うつ病治療薬の探索	宮田 信吾 近畿大学東洋医学研究所 准教授	事前相談	標的実用化検証
平成26年度	新規ミトコンドリア病治療薬の探索	高島 成二 大阪大学大学院医学系研究科 教授	①	スクリーニング
平成26年度	トランスポータータンパク質を標的とした自己免疫疾患治療薬の探索	反町 典子 国立国際医療研究センター プロジェクト長	①②③⑤	スクリーニング
平成26年度	組織再生に向けた表皮幹細胞制御分子発現調節剤の探索	西村 栄美 東京医科歯科大学難治疾患研究所 教授	事前相談	標的実用化検証

理研
支援終了テーマ

理研
新規支援テーマ

* ①シード化合物探索基盤 ②創薬分子設計基盤 ③創薬化学基盤 ④先端計算科学基盤 ⑤タンパク質結晶解析基盤

平成28年度関連予算の概算要求
 創薬支援ネットワークの強化 約18.3億円 (創薬に資する技術開発を含む)

今後の取り組み: 創薬支援ネットワークの支援の拡充



※ケミカルバンク基盤、シード化合物探索基盤は、[環境資源科学研究センター](#)に設置。

※先端計算科学基盤は、[生命システム研究センター](#)に設置。

※抗体基盤は、[統合生命医学研究センター](#)に設置。

※創薬分子設計基盤、タンパク質結晶解析基盤、創薬化学基盤、イメージング基盤は、[ライフサイエンス技術基盤研究センター](#)に設置。

平成27年度「創薬支援推進事業—創薬支援インフォマティクスシステム構築—」

(代表機関：医薬基盤・健康・栄養研究所)

平成27年度～平成31年度の5年間で、心毒性、肝毒性及び薬物動態予測システムの構築を行う。心毒性予測システムの研究代表者・研究分担者、薬物動態予測システムの研究分担者として理研の創薬研究基盤が参画している。

「心毒性予測システムの構築」概要(研究代表者：理研 本間光貴)

